

《事前質問へのご回答》

1. 経営方針、経営戦略について

経営方針、経営戦略に関しまして、個別の事業に関するご質問への回答は時間の制約もありますので控えますが、私たちは、社会的価値創出企業に変革していくことを「Purpose」として定め、2030年に向けた長期活動を推進していくための私たちの思いや決意を込めて「Vision2030」を策定しました。

4月に発表した経営方針（2024-2026）は、Vision2030の実現に向けたセカンドステージとなるものであり、これまで積み上げてきた経営資本をもとに、積極的な成長投資を行い、コア事業と成長事業の両利きの経営を推し進め、新たな事業の柱を生み出してまいります。

経営方針（2024-2026）では、グループ重点戦略として3点定めております。

1点目のコア事業では、注力領域へ経営資源を集中し、提供価値を向上させるとともに、生産性向上施策を進め、サービス型ビジネスをさらに拡大してまいります。

2点目の成長事業では、新たなサービス領域や成長市場でのシェア獲得、社会DXの加速、ASEANを中心としたグローバルビジネスを拡大してまいります。

3点目の事業を支える基盤では、柔軟なグループバリューチェーンへの変革と、事業戦略と連動した各種施策を推進し、積極的な成長投資を行ってまいります。

経営方針（2024-2026）の最終年度である2027年3月期に向けた業績目標については、売上収益は4,200億円、調整後営業利益率は11%を目指してまいります。

資本効率の面では、資本コストを意識し、ROE15%を目途に持続的な向上を目指してまいります。

2. 株価・業績について

次に、株価・業績について、ご回答いたします。

株価につきましては、当社経営に対する株式市場の評価であると真摯に受け止めております。

役員報酬制度にTSRの指標を取り入れていることに加え、今年度から始まる経営方針においても「企業価値の向上」を掲げており、事業成長と合わせて株価も重視しております。株主・投資家との対話を積み重ねるとともに、目標達成に向けた戦略を立案し、具体的な施策を着実に実行することで結果を出し、株式市場からの評価向上に繋げていきたいと考えております。

2025年3月期の業績予想としましては、売上面では、今期もお客様のDXへの旺盛な需要が継続するものと予想し、システムサービスを中心としたサービスビジネスが好調に推移すると見込み、前期比149億円増収となる3,850億円を予想しております。

利益面は、売上の増収による増益を見込むものの、将来に向けた投資により販管費が増加することから、営業利益は22億円増益の355億円、調整後営業利益は350億円、調

整後営業利益率は9.1%、当期利益は245億円と予想しております。

3. 配当について

次に、配当について、ご回答いたします。

当社は、業績に応じた配当を基本方針として、安定的、継続的な利益配分に努めており、2019年3月期より配当性向40%を目処に株主還元を実施しております。

2025年3月期以降は、配当性向は40%以上とする計画であります。経営方針（2024-2026）の初年度となる今年度の配当につきましては、事業発展のための内部資金の確保に留意しつつ、経営環境等を総合的に勘案して決定したいと考えておりますが、現時点では、年間配当100円（中間配当50円、期末配当50円）を予定しており、配当性向は40%以上とする計画であります。

従来、株主還元は配当のみとする方針でしたが、新経営方針では、配当に加え、自己株式取得も株主還元的手段に加えております。この経営方針期間内にある程度の規模の取得を実行することを考えております。

新経営方針におけるキャピタル・アロケーションでは、資金使途の優先順位としては、まず、成長投資に割り当てたいと考えております。自己株取得は、キャッシュの稼得状況、現預金残高、投資の進捗状況などを見ながら、実施タイミング、金額規模を決定していきたいと考えており、可能な限り早く「実行」という形でお示していきたいと考えております。